

夜勤短時間勤務への取り組み

—試行途中の情報提供—



静岡済生会総合病院
看護部長 佐野ちづる

社会福祉法人恩賜財団済生会 静岡済生会総合病院 とは

1. 開設：昭和23年6月1日
2. 運用床：509床
3. 部署単位：一般病棟10 NICU・GCU 外来検査 外来
救命センター2病棟 手術室 地域医療センター
健康管理センター TQMセンター 透析
4. 概要：急性期一般病院 災害拠点病院 周産期センター
救命救急センター（3次救急） 透析センター
高圧酸素室・電子カルテ・DPC 健康管理センター
機能評価Ver6認定 エコアクション認定
地域支援病院 ...等

静岡市南部地区の駿河区にある唯一の
公的病院として、地域に根差した医療を
提供



5. 平成23年度実績

1日平均外来患者数 : 933.7名

1日平均入院患者数 : 431.3名

平均在院日数 : 12.9日

病床利用率 : 85.6%

手術件数 :

全身麻酔 1,466件

その他麻酔 4,660件

分娩件数:677件

看護必要度:17.3%

紹介率:47.2% 逆紹介率:73.7%

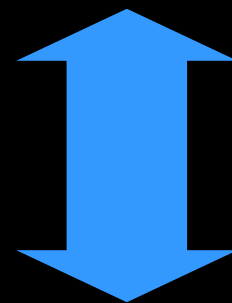


病院の理念



私たちは、暖かいおもいやりの心で質の良い医療・福祉サービスを実践します。

看護部の理念



私達は、患者様の権利を尊重し、質の高い看護サービスを実践します。

看護部理念

私達は、患者様の権利を尊重し、質の高い看護サービスを実践します。

平成24年度看護部目標

- 1 安心・安全・安楽を保障する質のよい看護サービスの実践
- 2 現任教育の充実・人材育成
- 3 職場環境の充実(ワーク・ライフ・バランス) 人材確保・定着
人事評価制度の導入(面接・評価)
再就業支援、FISH哲学実践
多様な勤務形態への提言(2交代制・3交代制・12時間夜勤等)
- 4 病院経営に参画

看護部概要(平成24年4月1日現在)

- ・看護師総数: **573名** 常勤**475名**・有期**98名**
(内訳:助産師 **21名**・看護師 **531名**・准看護師 **21名**)
- ・看護補助者: **46名**(常勤 **27名**・有期 **9名**・派遣 **9名**)
- ・常勤看護師平均年齢: **32.7歳**
- ・常勤看護師平均在職年数: **8.0年**
- ・看護職員の配置:入院基本料算定 **7:1**
- ・急性期看護補助体制加算 **1:50:1**→現在**25:1**
- ・勤務体制:2交代(**夜勤16時間拘束**・**12時間試行中**)
3交代
- ・看護単位:病棟部門**14単位** 外来部門**4単位**
- ・看護方式:固定チームナーシング 継続受け持ち制

看護部概要

・就職：退職者の状況

既卒離職率ピーク...平成16年度**17.6%**

新卒離職率ピーク...平成14年度**10.6%** 19年**0%**


・	平成22年度		平成23年度	
	新人	既卒	新人	既卒
就職者	46	14	42	8
退職者	2(4.3%)	47(8.6%)	1(2.4%)	49(8.8%)
退職理由	体調不良・ 精神不安定 腰痛	結婚・育児・他 施設・帰郷・ 精神・定年・身 体面・家族背景 ・その他	精神不安 定	結婚・育児・他施 設・精神・身体・ 家族背景・介護1 ・進学・帰省・そ の他

夜勤の状況(平成24年12月現在)

- ・拘束時間:3交代**8時間**(16:15~1:00 0:30~9:15)
 全員実施**2病棟**・2交代との混合実施**2病棟**
 2交代**16時間**(16:15~9:15) 全員実施**8病棟**
 2交代**12時間**(20:30~9:30)
 試行病棟**4病棟**(1名~4名/1病棟実施)
- ・夜勤(準夜・深夜共)手当:??円 中出手当:??円
- ・夜勤専従:平成24年12月**8名** 18回/月 **144時間**
- ・夜勤回数(夜勤専従抜く):最多**14回/月**
- ・1人平均夜勤時間:**68.6時間**
- ・夜勤免除者:育児休暇後時短**2名**・健康上の理由 **5名**

12時間夜勤導入の経緯

- 2008年 2交代制勤務開始
- 2010年 全国済生会看護部長会ではじめて聞く
- 2011年6月 **看護部管理会**にて報告・今後の方向性について検討
- 2011年6月 **看護師長会**にて資料提供・今後の方向性について検討
- 2011年6月 日本看護協会ニュース「夜勤の負担軽減と長時間労働の是正をめざして」掲載
- 2011年6月 看護師の「雇用の質」の向上に関する厚生労働省プロジェクトチーム報告書発出
- 2011年10月 日本看護協会ニュースに12時間夜勤の雛型が掲載
- 2011年11月 日本看護協会主催インターネット配信研修参加
- 2011年11月 **新しい勤務表作成に向けた勤務記号検討**
12時間夜勤導入に向け勤務時間の検討
(2012年2月電子カルテ業者変更のため)

- 
- 2011年11月 **施策実施に向けワーキンググループ編成**
(業務担当副看護部長1名・師長4名・人事課職員1名)
情報収集・方法検討・労務上の問題検討・手当等の検討
1病棟試行に向け師長スタッフへの働きかけ
- 2012年1月 12時間夜勤試行についての起案、病院より許可がおける
- 2012年2月 電子カルテ業者変更・ナーススケジューラー(勤務表)開始
- 2012年3月 日本看護協会より「看護職の夜勤・交代制勤務に関する
ガイドライン(仮称)」における夜勤・交代制勤務の「勤務
編成の基準」(案)出される
- 2012年2月 **12時間夜勤1病棟4名試行開始**
- 3月 2病棟4名試行
- 5月 **16時間夜勤アンケート**
1病棟3名試行・7月3病棟8名試行
- 2012年10月 **12時間夜勤実施者アンケート実施**
- 2013年2月 院内研究発表会にて報告予定

12時間夜勤試行に係る就労時間

(病棟の特徴に応じ勤務時間は選択できるよう準備した)

日勤:8時間(休憩45分) ・ 8:30~17:15 ・2 8:00~16:45

10時間(休憩60分) 才1 8:30~19:30 才2 9:30~20:30

才3 10:30~21:30

12時間(休憩60分) 才4 8:30~21:30 才5 9:30~22:30

才6 10:30~22:30

夜勤:16時間(休憩30分・仮眠90分) 夜・明 16:15~9:15

12時間(休憩30分・仮眠60分) ヤ前・ヤ後 20:30~9:30

早番:8時間(休憩45分) 早1 6:30~15:15 早2 7:00~15:45

早3 7:30~16:15 早4 7:45~16:30

10時間(休憩60分) ハ1 6:30~17:30 ハ2 7:00~18:00

ハ3 7:30~18:30 ハ4 8:00~19:00

遅番:8時間(休憩45分) 遅 10:00~18:45

中出:8時間(休憩45分) 中1 11:00~19:45 中2 12:15~19:45

中3 12:45~21:00

勤務時間・手当(現行と試行の比較)

	現在の勤務時間	手当(円)	変更後の勤務時間	手当(円)
日勤	8:30~17:15		同じ	同じ
中出	11:00~19:45	★	同じ	同じ
遅番	10:00~18:45	なし	同じ	同じ
準夜(三交代)	8:30~17:15	●	同じ	同じ
深夜(三交代)	8:30~17:15	●	同じ	同じ
準・深(二交代)	16:15~9:45	●×2=■	16:15~9:15	同じ
12時間夜勤			20:30~9:30	■÷3/4=■■
12時間日勤			8:30~21:30	★+?円=★★★

初回試行病棟の取り組み経過

研修にて情報収集 ⇒ 病棟管理会報告・実施に向け検討 ⇒ 具体的な勤務表(案)提示 ⇒ チーム会で師長説明 ⇒ 病棟管理会で検討(手当・時間・業務内容等) ⇒ チームメンバーに伝達 ⇒ 中堅看護師・実施希望のある看護師から意見もらう ⇒ 業務改善 ⇒ 病棟会で報告・説明(利点・欠点・勤務表シミュレーション作成・業務改善内容等) ⇒ 希望者つものる(有子者・朝ゆっくり希望など) ⇒ 実施 ⇒ 改善 ⇒ 実施

- ・診療科の特徴を考えた業務改善(12時間夜勤者・日勤者)
- ・3名16時間、1名12時間の実施のため、組む相手の調整
- ・全員の実施でないため協力体制の組める人の調整
- ・看護部、部署、事務との繰り返しの検討 ⇔ 改善
- ・部署全員の理解、協力、取り組みの実施
- ・10時間日勤では委員会、研修などの参加の可能
- ・業務の改善により時間外時間が多少減少

勤務表の実際

＜実習病棟の一例・・2012年2月＞

病床数：51床（消化器内科23・泌尿器科25・緩和3）

看護師数：31名（常勤29名・非常勤2名） 看護補助者4名

勤務体制：全員2交代制（4人夜勤）

労働時間：1日実労働時間8時間 40時間/週

12時間夜勤（20:30～9:30）1回

10時間日勤（9:30～20:30）1回

10時間日勤（10:30～21:30）1回

4日間で32時間勤務

12時間夜勤1人勤務の時は遅番、中出勤務を組み合わせた

16時間勤務夜勤についてのアンケート 調査設問内容

- ①年齢
- ②看護師経験
- ③勤務時間について
- ④仮眠室の利用について2017年1月
- ⑤仮眠のとれなかった回数
- ⑥夜勤終了時に感じる身体精神症状はありますか
どんな症状ですか
- ⑦12時間夜勤をどう思いますか

(配布223名 回収率91%)

12時間夜勤等についてのアンケート調査 設問内容及び調査結果(資料参照)

- ①年齢
- ②性別
- ③経験年数
- ④12時間夜勤経験回数
- ⑤12時間夜勤の勤務時間はどうでしたか
- ⑥12時間夜勤を行って困ったことはありませんでしたか
- ⑦終了後にあなたが感じる身体的・精神的症状はありましたか
- ⑧今後も12時間夜勤をやってみたいですか
- ⑨10時間日勤を今までに何回やりましたか
- ⑩10時間日勤の勤務時間はどうでしたか
- ⑪10時間日勤を行って困った事はありませんでしたか
- ⑫12時間日勤を今までに何回やりましたか
- ⑬12時間日勤の勤務時間はどうでしたか
- ⑭12時間日勤を行って困った事はありませんでしたか

(実施者37名配布 回収率100%)

アンケート結果（一部要約）

設問	答え
夜勤時間について	16時間夜勤者は長い 53% ・やや長い 33% 12時間夜勤者は長い 5% ・ちょうど良い 84%
身体・精神症状について	16時間夜勤者は毎回ある 38% ・時々ある 58% 12時間夜勤者は毎回ある 8% ・時々ある 24% ・ない 68%
12時間夜勤をやりたいか	16時間夜勤者はやってみたい 19% ・どちらでもよい 38% したくない 43% 12時間夜勤者はやりたい 32% ・どちらでもよい 46% やりたくない 8%
10時間日勤の時間について	長い 48% ・ちょうど良い 41% ・不明 11%
10時間日勤で困ったことについて	あった 30% ・なかった 51% ・不明 19%

夜勤短時間勤務に向けての課題

まだまだ検討課題は多いが...

- * 一部の希望者のみで実施
- * 1ヶ月16時間夜勤、12時間夜勤の両方を組み合わせて試行している人
- * 1ヶ月12時間夜勤のみで夜勤を組んで試行している人
- * 病棟全員が実施するためには、いかに情報提供・協力を得るか
- * 病棟全体の業務改善、医師、看護補助者等の協力も必要
- * 全病棟実施に至るためにはしばらく時間が必要

病院職員が一丸となり人々のために！
そのためには・・・働きやすい環境の調整必須



ご静聴ありがとうございました。

私達は暖かい思いやりの心で
質の良い医療・福祉サービスを
実践します

